

# 「人が輝き 自然と歴史・文化が薫る やさしいまち」の実現に向けて

平成23年度は、「人が輝き 自然と歴史・文化が薫る やさしいまち」を都市像とする新総合計画のスタートとして

**【安心】** 安全・安心に生活できるまち

**【快適】** 自然と共生する住みよいまち

**【にぎわい】** 産業と交流が盛んな活力のあるまち

**【学び】** 生涯にわたり夢を育むまち

**【連携】** 市民と行政がともに歩むまち

を着実に推進し、厳しい財政環境のなか、人口減少社会に的確に対応するため、施策・事業の優先順位の厳しい選択と集中を行い、財源の確保と行財政の健全運営に留意しながら、市民福祉の増進に努め、誰もが希望と誇りをもって住み続けたいと思えるまちづくりを推進しました。

平成23年度における財政状況は、歳入において、企業収益の回復による法人市民税の増収などにより、一般財源の基幹である市税収入は増となりましたが、地方交付税に臨時財政対策債を加えた実質的な地方交付税総額は減となりました。

歳出については、有年地区土地区画整理事業、密集住宅市街地整備促進事業、尾崎・御崎地区都市再生整備事業など、生活関連基盤の整備や地域振興の更なる発展に資する施策等に積極的に取り組みました。

また、財政構造の健全化を図るため、事務経費の一層の節減を行うなど、簡素でより効率的な財政運営に努めるとともに、「第6次赤穂市行政改革大綱」に基づき、中長期的な視点に立った取り組みを行いました。

## 各会計別決算状況

(1万円未満四捨五入)

会計区分	歳 入			歳 出			
	23年度	22年度	伸び率%	23年度	22年度	伸び率%	
一 般 会 計	208億 1,025万円	203億 5,488万円	2.2	205億 6,478万円	199億 7,253万円	3.0	
特 別 会 計	国民健康保険事業	54億 6,209万円	54億 71万円	1.1	54億 3,335万円	51億 7,796万円	4.9
	老人保健医療※	—	3,516万円	皆減	—	1,114万円	皆減
	職員退職手当管理	10億 5,523万円	11億 653万円	△ 4.6	10億 5,523万円	11億 653万円	△ 4.6
	公共下水道事業	26億 8,158万円	26億 6,887万円	0.5	26億 6,933万円	26億 6,882万円	0.0
	農業集落排水事業	2億 2,754万円	2億 2,439万円	1.4	2億 2,754万円	2億 2,439万円	1.4
	墓地公園整備事業	890万円	819万円	8.7	890万円	819万円	8.7
	介護保険	32億 3,897万円	31億 6,209万円	2.4	32億 1,250万円	31億 2,075万円	2.9
	駐車場会計	1億 2,258万円	1億 2,223万円	0.3	1億 2,258万円	1億 2,223万円	0.3
	土地区画整理事業清算金	296万円	235万円	26.0	275万円	235万円	17.0
	後期高齢者医療保険	5億 5,896万円	5億 4,864万円	1.9	5億 5,047万円	5億 3,931万円	2.1
小 計	133億 5,881万円	132億 7,916万円	0.6	132億 8,265万円	129億 8,167万円	2.3	
企業会計	病院事業	96億 5,478万円	97億 4,738万円	△ 0.9	102億 8,968万円	104億 8,708万円	△ 1.9
	介護老人保健施設事業	2億 8,241万円	3億 3,346万円	△ 15.3	3億 1,357万円	3億 3,291万円	△ 5.8
	水道事業	11億 5,385万円	15億 7,286万円	△ 26.6	14億 2,147万円	18億 8,454万円	△ 24.6
	小 計	110億 9,104万円	116億 5,370万円	△ 4.8	120億 2,472万円	127億 453万円	△ 5.4
合 計	452億 6,010万円	452億 8,774万円	△ 0.1	458億 7,215万円	456億 5,873万円	0.5	

(注：企業会計には消費税額を含む)

※老人保健医療特別会計は平成23年度より一般会計に移行

平成23年度市民1人当たりの決算額 **908,018円**

※平成24年3月31日現在の住民基本台帳人口50,519人で計算したものです。

一般会計 **407,070円**

特別会計・企業会計 **500,948円**